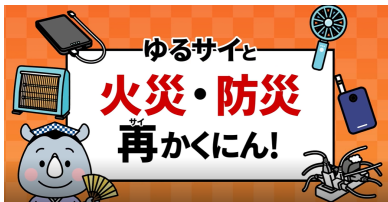


令和7年10月24日
消 防 庁

火災予防啓発映像「ゆるサイと 火災・防災 再かくにん」の制作・発表

消防庁では、リチウムイオン蓄電池の火災対策や感震ブレーカーの設置を促進するため、火災予防啓発映像「ゆるサイと 火災・防災 再かくにん」を制作しました。

1 火災予防啓発映像制作の経緯

近年、住宅火災の原因として電気に起因する火災が最も多く発生しています。とりわけ、リチウムイオン蓄電池を使用した製品による火災が急増しています。

また、今後発生が懸念される南海トラフ地震や首都直下地震に備え、地震時の電気火災を防ぐ感震ブレーカーの普及が必要です。

そこで今回は、こうした火災の防止に向けて、全国民、幅広い年齢層を対象に広報用動画を作成しました。

2 火災予防啓発映像の内容

映像資料では、リチウムイオン蓄電池火災や地震火災の発生メカニズムを、実験映像などを用いて分かりやすく紹介しています。

また、これらの火災の予防対策について、感震ブレーカーの種類やその効果を含め解説し、国民の防火意識の向上に寄与することを目的としています。（別添参照）。

3 展開

本映像資料は、自由に視聴が可能となるよう、消防庁ホームページに掲載しています（下記 URL）。また、各種メディア、全国の消防機関等を通じて、幅広く活用していただくこととしております。

<消防庁ホームページ URL>

https://www.fdma.go.jp/relocation/html/life/yobou_contents/materials/



※映像資料より抜粋



【問い合わせ先】

消防庁予防課 川合・谷川・清水

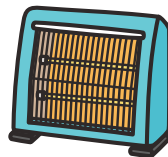
TEL : 03-5253-7523

E-mail: yobo_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。



ゆるサイと 火災・防災



再かくにん!

正しい
知識で安全を
守るべし!

モバイルバッテリーの
使用時、充電時に
火災の危険がある

近年、リチウムイオン蓄電池による 火災が増加傾向!!



大きな地震に備えて、 『感震ブレーカー』を設置!!

感震ブレーカーは、地震の揺れを感知すると自動で電気を遮断し、通電火災を未然に防ぎます。特に、木造の家がたくさん集まっている場所など、燃え広がる危険性が高い地域では、その設置が強く推奨されています。分電盤タイプ、コンセントタイプ、簡易タイプなど、様々な種類がありますので、ご家庭に合ったタイプを選び、設置を検討しましょう。

